

教育振興運動メールマガジン

「みんなで教振！」通信 ～ 「復興元年」を教育振興運動で！～

< 目次 >

- 1 【読書推進】こどもの読書週間はじまる
 - 2 【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録
 - 3 【編集後記】あつしのひとりごと
- ★ 教育振興運動イメージソング「**Hand In Hand**」を聴くことができます。
ここをクリック⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/HANDINHAND.html>
-

1 【読書推進】こどもの読書週間はじまる

毎年、4月23日は守護神“サン・ジョルディ”を讃えるお祭りがスペイン・カタルーニャ地方でおこなわれ、男性は女性に花を贈り、女性は男性に“本を贈る日”とされています。また、4月23日はウィリアム・シェイクスピアとミゲル・デ・セルバンテスの命日であることから、この日をユネスコが『世界本の日』に制定（1995年～）しました。

日本では、この4月23日を『子ども読書の日』とし、5月12日までの3週間を“こどもの読書週間”としています。ゴールデン・ウィークで親子のふれあいの時間を多く持つことができると思いますが、そのふれあいの方法として“読書”を使ってみませんか。

教育振興運動では、「家庭学習の充実」と「読書活動の推進」を全県で取り組みましょうと提唱しています。学校では、朝読書の取組等によって読書活動の習慣化が図られてきておりますが、県内小中学生に「授業以外で1日にどれくらい読書をしますか」と問うと、30分以上読んでいる児童生徒は30%弱に留まっているという調査結果が出ています。岩手県の約70%の児童生徒は、30分も読んでいない、またはまったく読んでいないということです。

★全県共通課題（「家庭学習の充実」と「読書活動の推進」）の目標値

⇒<http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/2426zenkenmokuhyou.pdf>

★全県共通課題の検証の流れ

⇒<http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/21kensyou.pdf>

この“こどもの読書週間”期間中は、是非、次の3点に取り組み、家庭における読書環境の整備に努めて欲しいと思います。

- (1) 幼児には、父母が本を読んで聞かせてあげる。
- (2) こどもたちの身近にいつも本を置き、本を読んだら褒めてあげ、また本を読むのを聞いてあげる。
- (3) 父母自らが読書をする姿を、こどもたちの目に触れさせる。

また、“こどもの読書週間”期間中は、市町村の図書館で様々な行事を企画しています。ゴールデン・ウィークは、親子で図書館に遊びに行くのも楽しいと思います。“読書”は、親子のふれあいや親子の共通話題となるツールです。

2【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録

(振ちゃん) ねえ、ねえ。教ちゃん、聞いたあ〜？

(教ちゃん) いきなり、どうしたの？

(振ちゃん) イメージソング「Hand In Hand」のCDが届いた小学校の先生から、「とっても歌いやすくていい曲ですね。ところで、この歌の楽譜はないのですか？」という問い合わせがあったんだって。

(教ちゃん) さっそく、子どもたちと一緒に歌おうとしてくれているのね。うれしいわ。

(振ちゃん) 本当はね。CDの歌詞カードに「Hand In Hand」の楽譜も載せようとしたのだけれど、小さくて見にくいから断念したんだ。

(教ちゃん) そうだったの・・・。

(振ちゃん) カップリング曲の「ココロの風」は、聴覚障害の方が作詞をした福祉活動応援ソングで、清心さんも手話で歌うんだ。手話の歌詞があるんだよ。CDの歌詞カードに楽譜を載せることが出来なかったけれど、「Hand In Hand」の楽譜と「ココロの風」の手話歌詞を別な形で小中学校にお届けすることにしているので、もう少しお待ちくださいね。

(教ちゃん) 「Hand In Hand」を教室で歌ったり、「ココロの風」を手話で歌ったり・・・。楽しそうね。

(振ちゃん) それにね、早速、お昼休み時間に校内放送で「Hand In Hand」を毎日流して下さっている学校もあるって聞いたよ。

(教ちゃん) そのうち、各学校・地域でのイメージソングの活用方法も皆さんに紹介したいわね。

(振ちゃん) ハンド・イン・ハ〜ンド、君はひとりじゃない。サイド・バイ・サ〜イド、一緒に行こうよ〜♪

(教ちゃん) 今回も、それですか・・・。

3 【編集後記】 あつしのひとりごと

4月21日(土)、“みやこ災害エフエム”に2度目の生出演をしてきました。イメージソングの歌詞公募の告知をさせていただいたお礼と「Hand In Hand」のCD完成の報告のためです。

もちろん、「Hand In Hand」のCDを持参し、流していただきました。公共の電波で「Hand In Hand」が流されるのは、初めてのことと思います。歌が流れている最中、DJの木村彩子さんは「やばい！涙がでちゃう。」を連発し、上を向いたり、遠くを眺めたり・・・。

東日本大震災発災直後から、宮古市民、特に避難所の皆さんに支援情報や安否確認情報を伝え続けたコミュニティ・エフエム局ですので、いろいろな思いがあふれてきたのだと思います。

木村さんの様子を見て、歌の力にこちらも感動しましたし、沿岸市町村の皆さんに、この「Hand In Hand」を聞いていただきたいと思いました。「Hand In Hand」のCDは、県内各コミュニティ・エフエム局、エフエム岩手各支局にもお届けしています。どんどん、リクエストをしてください！

★ “みやこ災害エフエム”への訪問の様子はこちら

(宮古に読み聞かせに行きましたので、メイク前の“くらうん”姿です)

⇒ <http://miyakofm774.blog.fc2.com/>

★メルマガの感想や日頃思っていること、意見・要望をお寄せください。

感想・意見・要望はこちら。 ⇒ 21kyoushin@gmail.com

⇒ 第68号は、5月8日(火)配信です。

★バックナンバー(第1~66号)はこちら。

⇒ http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/merumaga_backnumber.html

★全県共通課題(家庭学習と読書推進)の実践事例はこちら。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/zenkenjirei.html>

★メルマガで紹介しました資料はこちら。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/shoukaijirei.html>

〜〜〜配信元〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

*岩手県教育委員会事務局 生涯学習文化課

*発行人：教育振興運動担当 佐藤敦士（さとう あつし）

転送はご自由です。どんどん転送してください。口コミは、あなたから始まります。「みんなでやろう！」という雰囲気をあなたから作りだしてください。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜